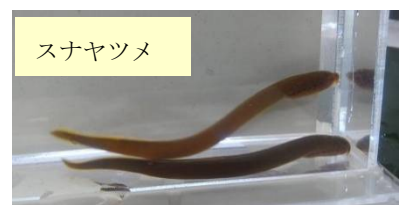


第3節 天竜川に棲息する魚

1 全種類

2006年から2018年までに天竜川流域内のあらゆる場所で採捕した魚種を、表に掲載しました。この川には主流である本流だけでなく枝分かれした枝川や入り江のようになって水が溜まっているワンド、発電や灌漑のために造られたダム、取水するための堰などさまざまな環境があります。また、同じ本流の中にも急流な瀬があったり流れが穏やかな深瀬や淵があったりでなおいっそう複雑になっています。河床も大きな石が並んでいる場所や小さな石と砂が広がっている場所、細かな砂と泥が堆積している場所があり、変化に富んでいます。



今回棲息が確認できたのは26種で、支流の27種（後述）とほぼ同数でした。この中には急流を好むアユやアマゴ、比較的穏やかな流れのフナやウグイ、川底で主に生活しているスナヤツメやナマズ、外来種のコクチバスなどそれぞれ環境に適した場所で生活している魚が含まれています。また、今回の調査で数百匹も捕れたウグイがいるかと思えば、

たった1匹しか確認できなかったウナギも含まれています。このように種によって棲息環境や捕獲状況が異なるので、詳細については

資料1をご覧ください。なお、大河川であり環境も複雑なので、今後の調査によって採捕される種類や個体数はさらに増えることでしょう。

表 天竜川で棲息が確認された魚種
(2006~2018)

	科	種 名
1	ヤツメウナギ科	スナヤツメ
2	ウナギ科	ウナギ
3	キュウリウオ科	アユ
4		ワカサギ
5	サケ科	アマゴ
6		ニジマス
7	コイ科	カワムツ
8		オイカワ
9		ウグイ
10		アブラハヤ
11		タモロコ
12		モツゴ
13		カマツカ
14		コイ
15		フナ類
16	ドジョウ科	ドジョウ
17		シマドジョウ
18		カラドジョウ
19	バス科	コクチバス
20		ブルーギル
21	ギギ科	アカザ
22	ナマズ科	ナマズ
23	ハゼ科	カワヨシノボリ
24		ヌマチチブ
25		ウキゴリ
26	カジカ科	カジカ

2 天竜川上流と下流における棲息種の違い

上伊那を流れる天竜川は上流の辰野町から下流の中川村までの約 65km の流路である。そこで採捕された全種については前述の通りですが、上流の区域と下流の区域で捕獲された種類に少し違いが見られました。そこで、宮田村に設置されている大久保ダムより上流と下流に分けて、それぞれで採捕された種類とその数を表 3 にまとめました。

表 3 天竜川における下流と上流の種類別採捕数 (2006~2018)

上 種名	上流	下流	合 計
	大久保ダム より上流	大久保ダム より下流	
1 ヌマチチブ	4	-	4
2 ニジマス	4	-	4
3 アマゴ	1	-	1
4 ブルーギル	1	-	1
5 アユ	17	2	19
6 ウキゴリ	12	3	15
7 カジカ	3	1	4
8 ナマズ	5	2	7
9 ワカサギ	26	23	49
10 コイ	9	3	12
11 フナ類	25	11	36
12 ドジョウ	25	17	42
13 アブラハヤ	160	148	308
14 コクチバス	21	29	50
15 オイカワ	331	342	673
16 タモロコ	2	2	4
17 モツゴ	5	5	10
18 ウグイ	263	520	783
19 カマツカ	6	15	21
20 シマドジョウ	8	25	33
21 カワヨシノボリ	73	239	312
22 アカザ	1	3	4
23 ウナギ	-	1	1
24 カラドジョウ	-	3	3
25 スナヤツメ	-	7	7
26 カワムツ	-	6	6
採捕数合計	1002	1407	2409
種 数	22	22	26

上流に多い種

下流に多い種

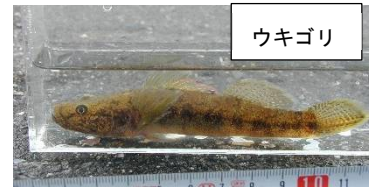
上流でかかった種はヌマチチブ・ニジマス・アユ・ウキゴリでした。特に、ウキゴリとヌマチチブは下流の下伊那ではほとんど姿を見ない種であり、諏訪湖から流下して広がりつつあることが考えられます。アユは最近、下伊那の天竜川ではほとんど捕れなくなっています。これは河床環境が変化したためにアユの生育が難しくなったのではないかとされています。でも確かなことは分かっていません。フナやコイなども上流の方が多くなっていますが、下流より上流の方が流れが緩やかな場所が多い上、岸部に草が生えているところが多いことに関係していると思われます。

一方、捕獲数が下流の方が多かった魚は、カワムツ・スナヤツメ・アカザ・カワヨシノボリ・シマドジョウ・カマツカなどである。カワムツは 30 年ほど前から下伊那地方へ西日本から移入してきた種で現在、だんだん上流へ分布域を広げている種です（後述）。

その他の種はいずれも砂礫や泥などの川底を主な生活場所に行っている底生性の魚なので、上流部のように有機物の付着が多い河床では、生息が難しくなっていると考えられます。これらの種が急に少なくなるのは三峰川合流点より上流の地域です。



ヌマチチブ



ウキゴリ



アカザ



カワヨシノボリ



シマドジョウ

3 河川環境における棲み分け

天竜川は場所によって流れの形態や川底の状態がさまざまに変化しています。それぞれの魚たちは環境に適応しながら棲み分けて生活をしています。

①河川形態による各種の棲み分け

河川形態と各魚種の棲息			
	瀬	淵(ダム湖)	ワンド・枝川
浮遊魚	アユ		
	アマゴ・ニジマス		
	オイカワ・ウグイ・ワカサギ		
		コクチバス・コイ・フナ類	
底生魚			タモロコ・モツゴ アブラハヤ カワムツ ブルーギル
		ナマズ・シマドジョウ スナヤツメ	
		カマツカ	
	カジカ・アカザ カワヨシノボリ		ウキゴリ ドジョウ ヌマチチブ カジカ・アカザ カワヨシノボリ

流れが比較的速い場所は普通、瀬と呼ばれていて、深い瀬もあるし（深瀬）浅いところ（浅瀬）もあります。瀬に棲む代表的な種はなんといってもアユですが、支流から降りてきたアマゴやコイ科のオイカワやウグイも瀬を好んで棲んでいます。また、ウグイやオイカワは瀬だけでなく、淵やワンド



にも棲む天竜川のオールラウンドプレイヤーです。底生魚の中で瀬を好む種としてはアカザやカジカで大きな石の下に隠れて生活しています。瀬の岸辺でカワヨシノボリが捕れることもあります。一方、淵に棲息する魚として代表的な種は底生魚のカマツカです。川底に砂が溜まった淵へ網を打てば必ずこの魚が入ってきます。そのほか、大きな

コイやコクチバス、ナマズなどが棲んでいて、延縄を入れるとよく釣れます。とくに、コクチバスとナマズは魚食性が強いので、関係者はほかの魚への影響を心配しています。



支流や枝川が本流に流れ込むあたりに入り江的な水たまりがきまますが、これをワンドと呼んでいます。ここは流れもほとんどなく、

岸边には草が繁茂し、底には泥や砂が溜まっています。ここには小さなモツゴやタモロコをはじめ、いろいろな稚魚がたくさん棲息しています。また泥底を好むドジョウやウキゴリ、スナヤツメなどもみられます。しかし、この場所にもコクチバスやナマズが棲み小魚を狙っています。



②川底の違いと棲み分け

川の底がどんな状態になっているかによってすむ魚も違ってきます。

(1)河床環境と底生魚の棲息			
川底の状況			
泥	砂	砂・小石	礫 大石
ドジョウ			
スナヤツメ・ウキゴリ			
	シマドジョウ カマツカ		
	ヌマチチブ		
		アカザ・カワヨシノボリ	

泥が含まれているような場所には間違いなくドジョウが棲んでいます。泥だけでなく砂も混じっている場所ではスナヤツメがたくさん棲んでいます。伊那市以北ではほとんど見られません。シマドジョウは泥でなく砂地の底の場所を好みます。アカザ直径 15cm 以上の石のある底を好むようです。



シマドジョウ

ヌマチチブ

4 資料1 天竜川における採捕記録（ 2006~2018 ）

NO.1

市町村	辰野町	南箕輪村	伊那市	飯島町	駒ヶ根市	駒ヶ根市	駒ヶ根市	駒ヶ根市
河川名	天竜川	天竜川	天竜川	天竜川	天竜川	天竜川	天竜川	天竜川
場所	横川出口	大泉川出口	保谷沢出口	与田切出口	吉瀬ダム下	西駒郷前 ワンド	右岸 天竜大橋上	右岸 天竜大橋上
方法	投網	投網・タモ	投網タモ	投網タモ	投網タモ	投網タモ	投網タモ	投網タモ
期日	2006.10.15	2006.10.20	2007.2.2	2007.2.26	2011.7.9	2011.11.26	2011.11.27	2012.7.24
1 カワムツ					2	1		
2 アブラハヤ		1		2	2	81	4	
3 オイカワ	11	6	1	51		28	31	
4 ウグイ	27	14	81	97	13	76	130	25
5 タモロコ	1						1	
6 モツゴ		1					1	
7 フナ類			1			3	2	
8 コイ	1	2				2		
9 ニゴイ								
10 メダカ								
11 アマゴ	1							
12 イワナ								
13 ニジマス								
14 アユ	2				1			
15 ワカサギ								
16 ブルーギル								
17 オオクチバス								
18 コクチバス								
19 タイリクバラタナゴ								
浮遊魚合計(種数)	43(6)	24(5)	83(3)	150(3)	18(4)	191(6)	169(6)	25(1)
20 カマツカ				1		1	2	6
21 ドジョウ			1			8		
22 カラドジョウ						1		
23 シマドジョウ		2				9	1	
24 カワヨシノボリ				2		187	17	1
25 カジカ								
26 ウキゴリ								
27 スマチチブ								
28 スナヤツメ							1	
29 アカザ								
30 ナマズ								
31 ウナギ								
底生魚合計	0	2(1)	1(1)	3(2)	0	206(5)	21(4)	7(2)
全種合計	43	26	84	153	18	397	190	32
種数	6	6	4	5	4	11	10	3

資料1 天竜川における採捕記録（ 2006~2018 ）

NO.2

市町村	駒ヶ根市	伊那市	伊那市	箕輪町	宮田村	駒ヶ根市	駒ヶ根市	駒ヶ根市
河川名	天竜川	天竜川	天竜川	天竜川	天竜川右岸 堂沢出口上 500m工事前	天竜川	天竜川	天竜川
場所	西駒郷前 ワンド	藤沢出口	東春近大橋 工事前	十沢橋 工事前		下平 工事前	西駒郷前 ワンド	天竜川 大久 保橋下
方法	投網タモ	投網タモ	投網タモ	投網	投網タモ	投網タモ	タモ	延縄
期日	2012.7.24	2014.8.31	2014.10.9	201410.15	2014.10.25	2014.11.5	2015.8.19	2016.7.29
1 カワムツ						2		
2 アブラハヤ		1	3			9	18	
3 オイカワ		10	101	19	21	230		
4 ウグイ	2	20	17	27	4	106		
5 タモロコ						1		
6 モツゴ						1		
7 フナ類			1	13		2		
8 コイ			2	3				1
9 ニゴイ								
10 メダカ								
11 アマゴ								
12 イワナ								
13 ニジマス			2					
14 アユ	1							
15 ワカサギ				18		3		
16 ブルーギル				1				
17 オオクチバス								
18 コクチバス		5	2	9				
19 タイリクバラタナゴ								
浮遊魚合計(種数)	3(2)	36(4)	128(7)	90(7)	25(2)	354(8)	18(1)	1(1)
20 カマツカ			1	2	3	3		
21 ドジョウ	2		1		1	1	3	
22 カラドジョウ								
23 シマドジョウ			2		3	2	1	
24 カワヨシノボリ			41	1	31	18	11	
25 カジカ		1	2					
26 ウキゴリ						1		
27 スマチチブ				1				
28 スナヤツメ								
29 アカザ								
30 ナマズ				3				
31 ウナギ								
底生魚合計	2(1)	1(1)	47(5)	7(4)	38(4)	25(5)	15(3)	0
全種合計	5	37	175	97	63	379	33	1
種数	3	5	12	11	6	13	4	1

NO.3

市町村	宮田村	駒ヶ根市	中川村	駒ヶ根市	伊那市	箕輪町	箕輪町	箕輪町
河川名	天竜川	天竜川	天竜川	天竜川	186km	206.5km付近	207km付近	208km付近
場所	大久保ダム	吉瀬ダム上	中川橋付近	吉瀬ダム下	保谷沢上 湧水・ワンド	中井取水堰 付近	東西橋下ワ ンド	上河原取水 堰 本流
方法	延縄	釜カゴ	釜	延縄	タモ	タ・定・投・ 証	タモ	タモ 投網
期日	2016.7.29	2016.8.19	2016.8.28	2016.9.11	2017.1.31	2017.6.18	2017.6.18	2017.6.18
1 カワムツ								
2 アブラハヤ			1		72			
3 オイカワ								
4 ウグイ		1				18		6
5 タモロコ							1	
6 モツゴ					4			
7 フナ類					1	2	2	4
8 コイ					1			
9 ニゴイ								
10 メダカ								
11 アマゴ								
12 イワナ								
13 ニジマス	2							
14 アユ						12		3
15 ワカサギ								
16 ブルーギル								
17 オオクチバス								
18 コクチバス						1		2
19 タイリクバラタナゴ								
浮遊魚合計(種数)	2(1)	1(1)	1(1)	0	78(4)	33(4)	3(2)	15(4)
20 カマツカ								
21 ドジョウ					1	11	5	2
22 カラドジョウ								
23 シマドジョウ								
24 カワヨシノボリ								
25 カジカ								
26 ウキゴリ						2	1	
27 スマチチブ						1		2
28 スナヤツメ								
29 アカザ			2					
30 ナマズ						1		
31 ウナギ				1				
底生魚合計	0	0	2(1)	1(1)	1(1)	15(4)	6(2)	4(2)
全種合計	2	1	3	1	79	48	9	19
種数	1	1	2	1	5	8	4	6

NO.4

市町村	辰野町	辰野町	駒ヶ根市	中川村	駒ヶ根市	伊那市	駒ヶ根市	
河川名	209.5km	210km付近	181.5km付近	165km	181km	187km	181.5km	
場所	本流 羽場下 取水堰下	枝川	天竜大橋上・ ワンド枝川	釜ヶ淵	天竜大橋・工 事前	藤沢川下表木 下牧水門	天竜大橋上ワ ンド・枝川	
方法	投網	タモ	投網・タモ	延縄	タモ定置網	定置網	定置網	
期日	2017.6.18	2017.6.18	2017.7.16	2017.8.13	2017.11.29	2017.12.18	2017.12.24	
1	カワムツ						1	
2	アブラハヤ		7			83	24	
3	オイカワ	3				154	2	
4	ウグイ		55		2	25	13	
5	タモロコ							
6	モツゴ						3	
7	フナ類	1	2				2	
8	コイ							
9	ニゴイ							
10	メダカ							
11	アマゴ							
12	イワナ							
13	ニジマス							
14	アユ							
15	ワカサギ				20			
16	ブルーギル							
17	オオクチバス							
18	コクチバス	2	24		4		1	
19	タイリクバラタナゴ							
	浮遊魚合計(種数)	2(1)	4(2)	88(4)	0	26(3)	262(3)	46(7)
20	カマツカ				2			
21	ドジョウ	3	1		1		1	
22	カラドジョウ		2					
23	シマドジョウ		5		1	1	6	
24	カワヨシノボリ				2		1	
25	カジカ				1			
26	ウキゴリ	6					2	
27	ヌマチチブ							
28	スナヤツメ		2		4			
29	アカザ						1	
30	ナマズ			2				
31	ウナギ							
	底生魚合計	0	9(2)	10(4)	2(1)	11(6)	1(1)	11(5)
	全種合計	2	13	98	2	37	263	57
	種数	1	4	8	1	9	4	12

NO.5

市町村	箕輪町	辰野町	合 計	
河川名	天竜川	天竜川		
場所	箕輪橋	荒神山北		
方法	定置網	定置網		
期日	2018.1.20	2018.1.20		
1	カワムツ		6	
2	アブラハヤ		308	
3	オイカワ	3	2	673
4	ウグイ	2	22	783
5	タモロコ			4
6	モツゴ			10
7	フナ類			36
8	コイ			12
9	ニゴイ			0
10	メダカ			0
11	アマゴ			1
12	イワナ			0
13	ニジマス			4
14	アユ			19
15	ワカサギ	3	5	49
16	ブルーギル			1
17	オオクチバス			0
18	コクチバス			50
19	タイリクバラタナゴ			0
	浮遊魚合計(種数)	8(3)	29(3)	1956(14)
20	カマツカ			21
21	ドジョウ			42
22	カラドジョウ			3
23	シマドジョウ			33
24	カワヨシノボリ			312
25	カジカ			4
26	ウキゴリ		3	15
27	ヌマチチブ			4
28	スナヤツメ			7
29	アカザ	1		4
30	ナマズ		1	7
31	ウナギ			1
	底生魚合計	1(1)	4(2)	453(12)
	全種合計	9	33	2409
	種数	4	5	26